

報道関係各位

2023年10月3日  
株式会社クロス・マーケティング

## 近所に「空き家がある」は29%、東北、中国・四国で高い 高齢になり住みたいところ、60～70代は「医療環境」が4割

－住まいに関する調査（2023年）意識編－

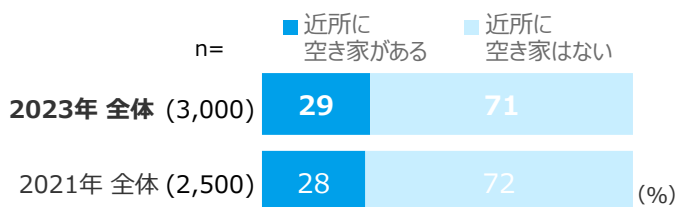
株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、2023年9月、全国20～79歳の男女3,000名を対象に「住まいに関する調査（2023年）意識編」を行いました。今回は、ご近所の「空き家」について、持ち家と賃貸住まいに対する意識、戸建てと集合住宅に対する意識、高齢になった時に住んでいたいところに着目し、分析をしました。

### ■調査結果（一部抜粋）

- ✓ **【空き家】** 「自宅近くに空き家がある」と回答した人は全体で29%。エリア別には、東北（39%）中国・四国（37%）九州・沖縄（35%）での空き家率が高い。<図1> 近所の空き家に対し、「害虫が増えたり、伸びた枝が隣家の敷地に入るなど、周囲の家が迷惑を被る」47%、「老朽化による倒壊が心配」39%、「不審者の侵入や放火による火災など、防犯面に不安を感じる」35%などの不安が高い。<図2> 2021年と比べ、近所の空き家率や空き家に対する問題点・不安な点に大きな変化は見られない。
- ✓ **【持ち家と賃貸の住まい】** 持ち家についての意識・イメージは、「老後の住宅費の負担が少ない」「ローンが終わりさえすれば、一の資産になる」が30%台。特に60～70代の「老後の住宅費の負担が少ない」、70代の「リフォームで、間取り変更や設備交換などを自由にできる」が高い。<図3> 賃貸については「引っ越しがしやすくよい」が36%。70代は「持ち家のように、自分の資産にはならない」が39%と高い。70代は、「家は資産」という考え方が根深くあると思われる。<図4>
- ✓ **【戸建てと集合住宅】** 戸建ての意識・イメージは、「多少大きな音が出ても、隣近所に気遣う必要がない」「音をめぐる隣近所とのトラブルが少ない」が30%台。加えて70代は「庭やベランダで家庭菜園やガーデニング、子どもと遊んだりできる」が42%と高い。<図5> 集合住宅は、「足音や生活音が響きやすい、音のトラブルが多い」「共有部の管理を、管理会社や管理人がやってくれてラク」が30%台であった。「音」では、戸建ての方が不安はないと捉えられている。<図6>
- ✓ **【高齢になった時に住んでいたいところ】** 自身が高齢となった時に住んでいたいところでは、20～30代は「治安のよい場所」、40～50代は「交通の利便性が良いところ」、60～70代は「医療環境が良いところ」がTOPにあがり、年代による差が見られた。<図7>

◆詳細情報は本レポートに掲載しております。 <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20231003home/>

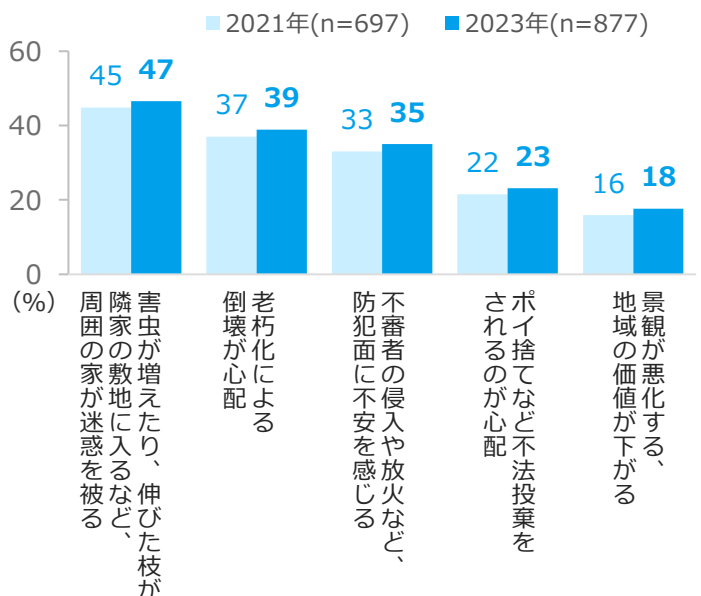
<図1> 近所における空き家の有無（単一回答）



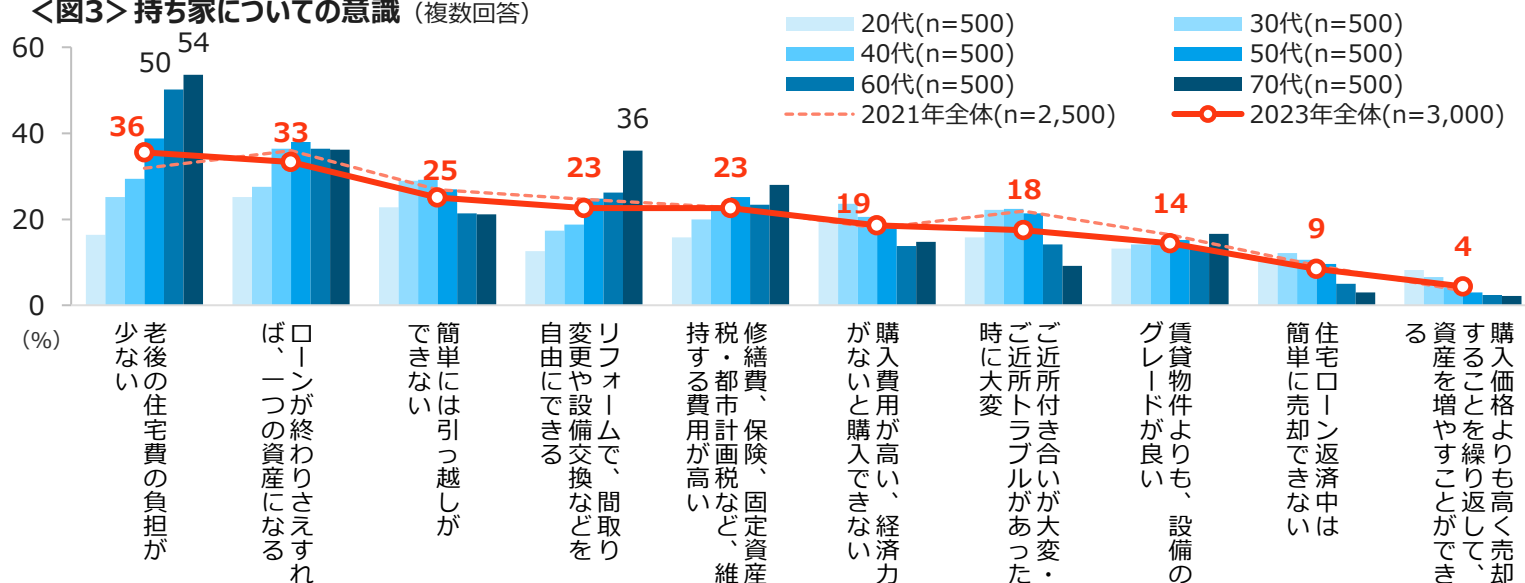
居住エリア別 「空き家がある」 (%)		
北海道	(n=162)	25
東北	(n=181)	39
関東	(n=1,224)	24
中部	(n=470)	33
関西	(n=545)	31
中国・四国	(n=230)	37
九州・沖縄	(n=188)	35

<図2> 近所にある空き家の問題点・不安な点（複数回答）

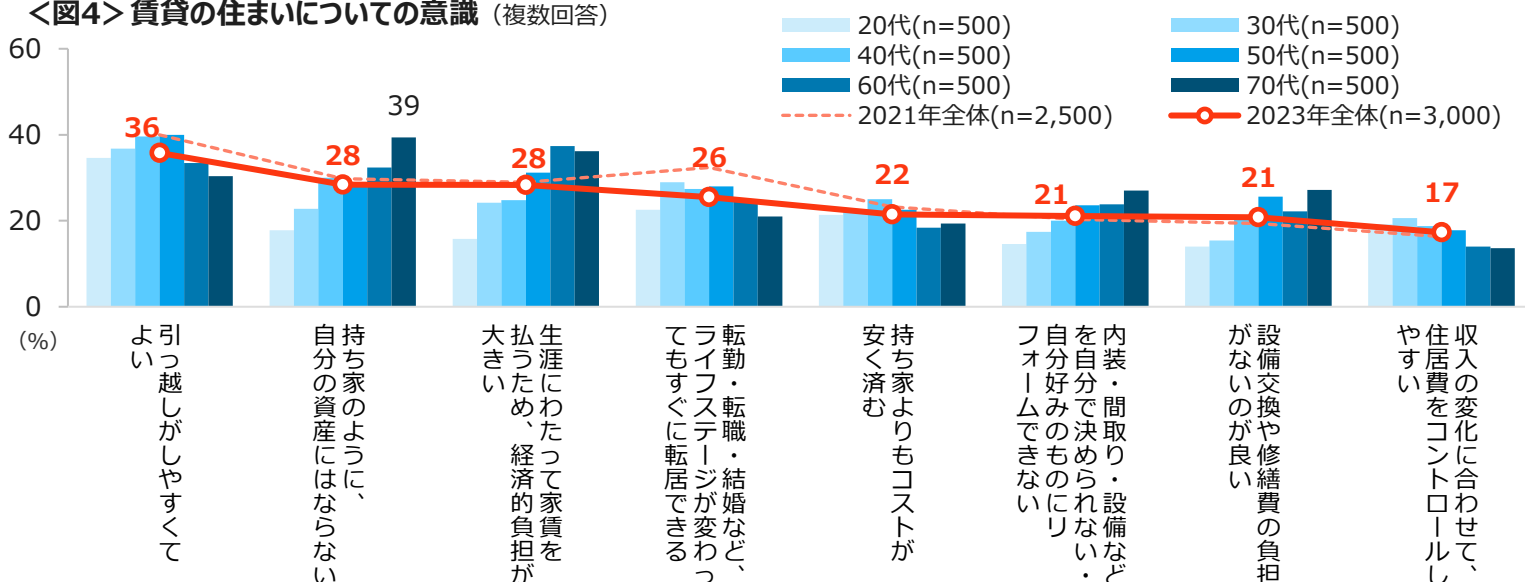
※ベース：近所に空き家がある人／上位5項目を抜粋



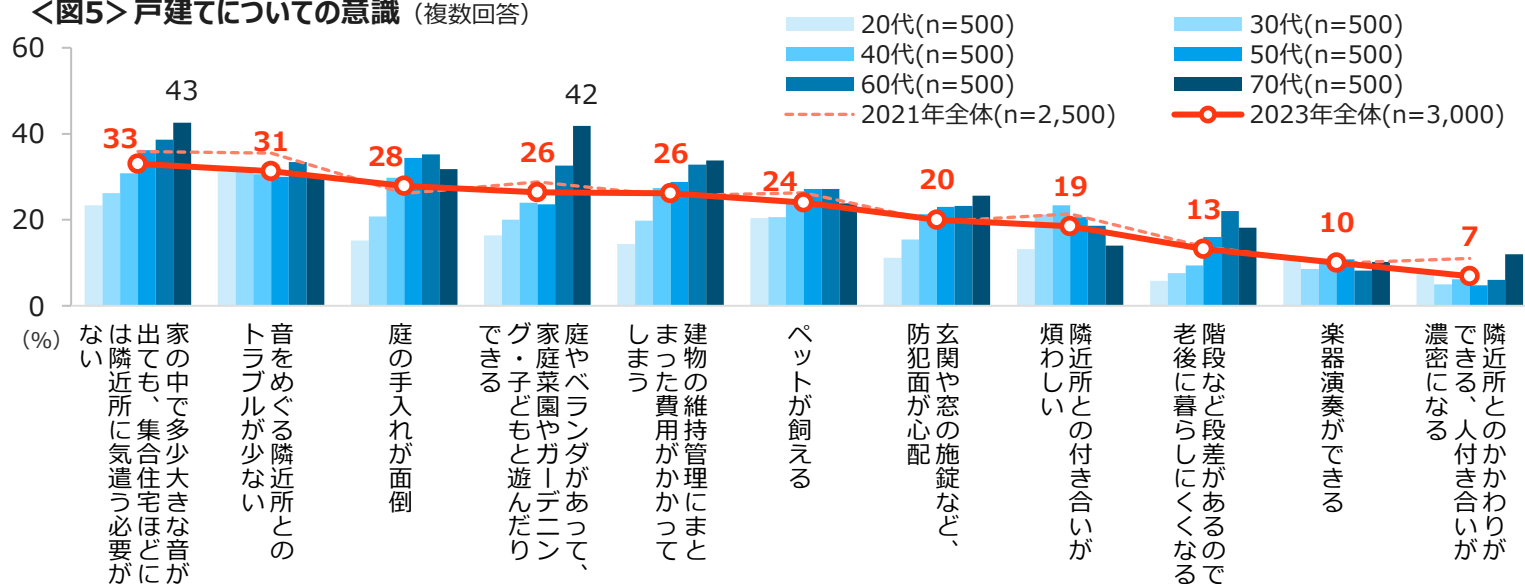
<図3> 持ち家についての意識 (複数回答)



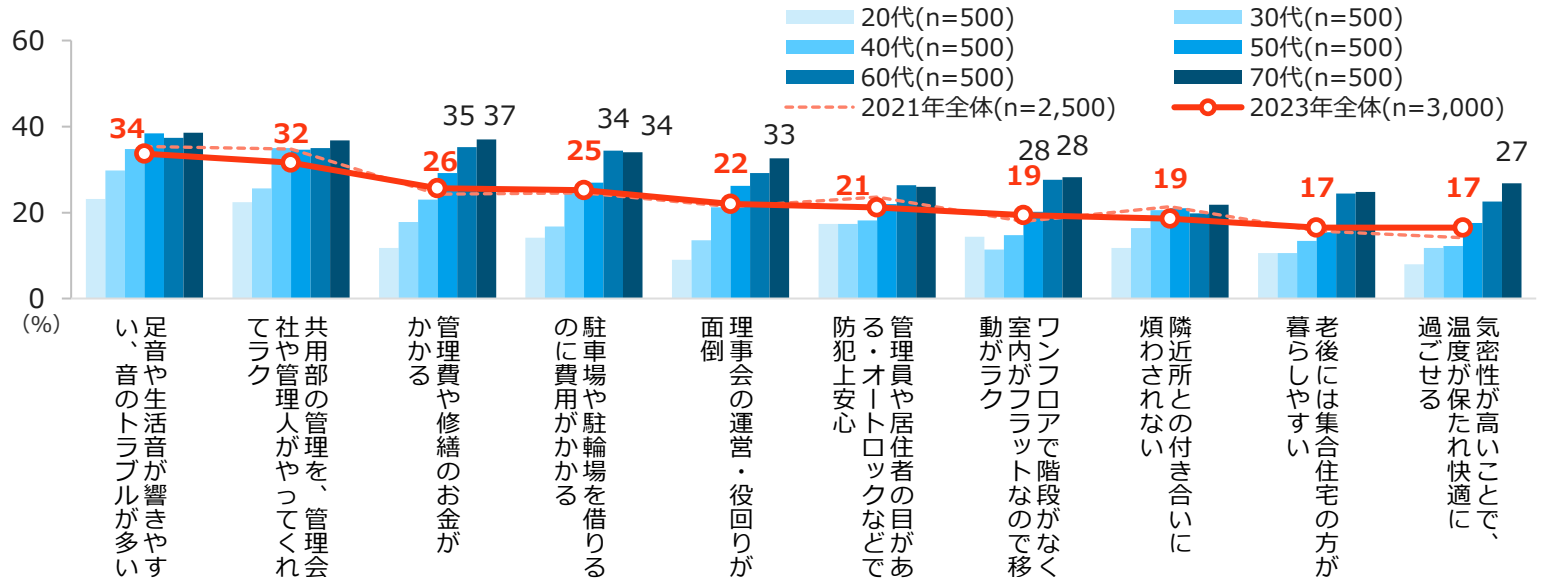
<図4> 賃貸の住まいについての意識 (複数回答)



<図5> 戸建てについての意識 (複数回答)



<図6> 集合住宅についての意識 (複数回答) ※上位10項目を抜粋



<図7> 高齢になった時に住んでいたいところ (複数回答) ※上位5項目を抜粋

	20代 (n=500)	30代 (n=500)	40代 (n=500)	50代 (n=500)	60代 (n=500)	70代 (n=500)
1位	治安のよい場所 22	治安のよい場所 29	交通の利便性が良いところ 34	交通の利便性が良いところ 35	医療環境が良い場所 39	医療環境が良い場所 42
2位	商業施設が充実している場所 21	交通の利便性が良いところ 26	治安のよい場所 33	商業施設が充実している場所 34	交通の利便性が良いところ 38	交通の利便性が良いところ 38
3位	交通の利便性が良いところ 19	商業施設が充実している場所 24	商業施設が充実している場所 29	医療環境が良い場所 31	商業施設が充実している場所 36	商業施設が充実している場所 37
4位	医療環境が良い場所 16	最寄り駅に近い場所 22	医療環境が良い場所 28	治安のよい場所 31	治安のよい場所 33	治安のよい場所 35
5位	最寄り駅に近い場所 16	医療環境が良い場所 21	住むためのコストや、生活費がかからない場所 27	自然災害の可能性が低い場所 25	自然災害の可能性が低い場所 30	自然災害の可能性が低い場所 34

■レポート項目一覧

- 調査結果サマリー
- 回答者プロフィール (性別・年代・居住地・未婚・子供の有無・職業・同居家族・同居末子年齢・世帯年収・ポテンシャル・ニーズ・クラスター判別結果・自宅の住居形態・自宅の居住年数)

▼調査結果 詳細

- 【持ち家】と【賃貸】のどちらが良いか
- 【持ち家】についての意識
- 【賃貸】についての意識
- 【戸建て】と【集合住宅】のどちらが良いか
- 【戸建て】についての意識
- 【集合住宅】についての意識
- 次に住みたいところ
- 高齢になった時に住んでいたいところ
- 二地域居住の実態/意向/意向理由/居住したくない理由 (自由回答抜粋)
- ワークেশンの魅力度
- 近所の空き家の有無/問題点・不安点
- 空き家の所有状況/処分予定/問題点・不安点
- 近所のゴミ屋敷の有無/問題点・不安点
- あなたにとって住まいとは

▼参考資料

- ポテンシャル・ニーズ・クラスター(PNCL)について

◆レポートのダウンロードはこちらから

<https://www.cross-m.co.jp/report/life/20231003home/>

## ■ 調査概要

調査手法	: インターネットリサーチ	調査期間	: 2023年: 9月8日(金) ~ 9日(土)
調査地域	: 全国47都道府県		: 2021年: 9月3日(金) ~ 4日(土)
調査対象	: 2023年: 20~79歳の男女	有効回答数	: 2023年: 本調査3,000サンプル
	: 2021年: 20~69歳の男女		: 2021年: 本調査2,500サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

## 【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <https://www.cross-m.co.jp/>  
所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F  
設立 : 2003年4月1日  
代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹  
事業内容 : マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルティング

## ◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275  
E-mail : [pr-cm@cross-m.co.jp](mailto:pr-cm@cross-m.co.jp)

## «引用・転載時のクレジット表記のお願い»

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

<例> 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」